



PRESS RELEASE

平成 22 年 7 月 22 日

人気雑誌『Safari』 & 『CLASSY.』との クロスメディア・プロモーションを展開

7 月 24 日にはオリジナルの『ビーチハウス』が由比ガ浜にグランドオープン

カリフォルニア州観光局（本局：サクラメント、局長：キャロリン・ベディータ）は、人気ファッション・ライフスタイル雑誌『Safari』と『CLASSY.』が本年 7 月 24 日に鎌倉市の由比ヶ浜にオープンするビーチハウスを中心に展開するコラボレーション企画『ビーチハウス・プロジェクト』をスポンサーいたします。二誌への広告出稿、期間限定で開設されるビーチハウスおよび都内の関連カフェでの露出などを通じて、カリフォルニアへの旅行需要喚起を目的としたプロモーションを約 2 ヶ月間にわたって実施いたします。

出版社が異なる二雑誌によるユニークな業界初となる企画『ビーチハウス・プロジェクト』は、空間創造総合企業としてエッジの効いたテイストやセンス、サービスを提供する Transit General Office INC. が都内で展開している Sign カフェで本年 6 月 28 日から 2 週に渡り実施されたオープニング・プロモーションを皮切りにスタートいたしました。本プロジェクトの中核をなすのは、“セレブの癒しの休日”というコンセプトのもと、LA セレブ御用達スペシャリティストアとして人気のロン・ハーマン(Ron Herman)がデザインおよびプロデュースを手掛けた、スタイリッシュなビーチハウスです。ビーチハウスのカフェスペースでは、カリフォルニアをイメージした食事やカクテルなどがサービスされ、カリフォルニアのビーチに滞在しているような心地よいリゾート気分をお楽しみいただけます。ラウンジでは、ファッション、ビューティー、インテリアなどの展示・販売・体験を通じて、カリフォルニアの魅力的な世界観をアピールいたします。また、8 月 31 日までのビーチハウス営業期間中は、有名人によるトークショーや人気 DJ によるライブイベントも開催される予定です。

カリフォルニア州観光局では、このユニークなプロジェクトを通じて、カリフォルニアに暮らす人々のライフスタイルやビーチ・カルチャー、また関連する観光情報などを、ターゲットとする若年層に対し訴求する予定です。共同プロモーションの概要は以下の通りです。

① 都内カフェでのオープニング・プロモーション

- ⇒ Safari & CLASSY. および協賛スポンサー各社で Sign Café ジャックし、ビーチハウスのオープンを告知。ファッション感度の高い Café に集うターゲットを由比ガ浜のビーチハウスへと誘導します。
- ⇒ 6 月 28 日～7 月 11 日まで 2 週間実施。スポンサーのロゴ掲示およびプロモーションビデオの放映、カタログ設置、オリジナル・カフェ・メニューの展開。

② ビーチハウス@由比ガ浜

- ⇒ “セレブの癒しの休日”をコンセプトに、由比ガ浜にビーチハウスをオープン。カップルたちにカリフォルニアのマリブをイメージしたラグジュアリーで心地よいリラックス空間を提供します。
- ⇒ 7月16日～7月23日プレオープン。7月24日グランドオープン。スポンサーのロゴバナー掲示。プロモーションビデオの放映。商品展示・販売およびカタログ設置。カリフォルニア食材を使用した Safari & CLASSYオリジナルメニューの開発・提供。

③ DJ イベント@ビーチハウス

- ⇒ 人気 DJ によるライブをメインに、この夏のビーチハウスを印象づける注目度の高いイベントを開催します。
- ⇒ 7月24日実施。

④ トークショー@ビーチハウス

- ⇒ 各誌編集長や雑誌モデル等を招いて、エココンシャスなトークイベントを開催します。
- ⇒ 8月21日実施。本プロジェクトのメインとなるイベント。カリフォルニア州観光局もトークショーの中でカリフォルニアの魅力をPR予定。

⑤ イベントレポート&カリフォルニア紹介ページ

- ⇒ ビーチハウス・プロジェクトのレポートと合わせて、カリフォルニアのラグジュアリーで美しいビーチリゾートの数々をご紹介します。
- ⇒ 9月24日売り Safari および9月28日売り CLASSY、両誌ウェブサイトにて実施。

■ 『なんでもアリフォルニア』キャンペーンについて

カリフォルニア州観光局の広告キャンペーンのキャッチフレーズ、『なんでもアリフォルニア』は、「なんでもあえる」に「カリフォルニア」を掛け合わせた造語で、カリフォルニア州内の観光素材の多様性と、「なんでもできる」という自由で開放的なカリフォルニア州の魅力という2つの側面を表現しています。認知度の高いカリフォルニアの魅力と、比較的知られていない新たな魅力を対比させることで、カリフォルニア州内の観光素材のバラエティの豊かさ、深みのある旅の魅力を訴求していきます。20～34歳の女性及びアクティブ・シニアと呼ばれる団塊世代の男女を主要ターゲットに、今後もTV、新聞、雑誌、ウェブ媒体などを通してカリフォルニアの魅力を訴求するプロモーションを継続的に実施します。また、カリフォルニア州の旅行商品とよりリンクさせたプロモーションを同時に展開することで、更なる観光客数の増加を狙います。詳細は、公式ホームページ www.visitcalifornia.jp でご覧いただけます。

～ 当リリースに関するお問い合わせ先 ～

カリフォルニア州観光局 日本事務所 担当: 篠沢・水谷

TEL: 03-3352-6101 / FAX: 03-5363-1118

E-mail: california.japan@aviareps.com